

● 環境会計

ニチレイグループは、環境保全活動に要したコスト、および環境保全上の効果を定量的に把握するために、2000年度から環境会計を導入しています。

○ 環境保全コスト

(単位:千円)

コスト区分	主な取組み内容	食品工場		物流センター	
		投資額	費用額	投資額	費用額
事業エリア内コスト		325,698	957,903	359,907	286,941
内訳	公害防止コスト	238,721	661,970	3,156	56,849
	地球環境保全コスト	79,135	55,230	355,876	109,398
	資源循環コスト	7,843	240,703	875	120,694
上下流コスト	● 環境物品などの調達、購入(グリーン購入) ※発生した通常購入との差額	0	0	0	17,745
管理活動コスト	● 環境マネジメントシステム構築、維持管理 ● 従業員の環境教育 ● 事業所周辺の美化活動	0	17,865	11,334	34,221
社会活動コスト	● 事業所周辺以外の自然保護や美化、緑化活動 ● 環境保全事業、団体への寄付	14,470	537	0	897
合計		340,168	976,306	371,241	339,804

○ 2015年度投資額の主な内容

(食品工場)

- 廃水処理設備の維持、管理、負荷低減
- 環境負荷の少ない冷凍食品製造装置の導入

(物流センター)

- 自然冷媒冷凍機等の設備の更新
- 建物の遮熱の施工に関わる費用

集計範囲

国内の主な食品工場および物流センター

集計の考え方・方法

- ①減価償却費は経理システムの「固定資産一覧」を基に、廃水処理設備などの環境負荷に関わる設備を対象とし、法定耐用年数を用いて計算しています。
- ②人件費は環境保全活動ごとに必要となる作業工数を割り出し、作業工数に作業人員数および事業所の平均賃率を乗じて算出しています。

○ 2015年度環境保全対策に伴う経済効果

(単位:千円)

集計範囲

ISO14001認証取得済みの国内自営工場・8拠点

効果の内容		効果金額
収益	リサイクルによる売却益	26,913
費用削減	廃棄物削減による原材料、資材購入費および廃棄物処理費の削減	726
	省エネルギーによるエネルギー費の削減(電気)	7,483
	省エネルギーによるエネルギー費の削減(熱)	3,994
	省資源(節水、容器包装減量など)	1,695
合計		40,811

集計の考え方・方法

- ①測定結果などにに基づき集計可能な実質的效果(リサイクル推進活動により生じた売却益、電力削減などにより生じた費用削減)についてのみ集計しています。
- ②2014年度および2015年度に新たに実施した環境保全活動(年度の途中から実施したものも含む)によるもので、2015年度に発生した利益貢献金額に相当します。